

横河  
・リース

# MRデバイスで作業支援



ヘルメット一体型MRデバイス  
「トリプルXR10」

横河レンタ・リースは、複合現実(MR)デバイスを活用したレンタルソリューションを提案している。

「トリプルXR10」は、複合現実(MR)デバイスを活用したレンタルソリューションを提案している。主として土木建築分野で、ホロレンズ2を搭載している。今月からレンタルを開始したのはヘルメット一体型MRデバイス「トリプルXR10」。

「ホロレンズ2」は、複合現実(MR)デバイスを活用したレンタルソリューションを提案している。主として土木建築分野で、ホロレンズ2を搭載している。今月からレンタルを開始したのはヘルメット一体型MRデバイス「トリプルXR10」。

製造現場での活用にとどまらない。データメッシュの「ダイレクター」は、クラウド上の3Dデータをホロレンズで再現できる。パワーポイントを編集する要領で簡単に3D教

産機・設備

## 土木建築向けヘルメット型提案

材を作成することができ。例えば、コーヒ

「1メーカー製品に対する問い合わせに対し、在宅勤務をするコ

ールセンターのオペレーターが、実物の3Dを仮想空間で操作しな

から適切に対応することができ。国内の土木建築分野では、インフォマティ

ックスの「ジャイロアイ」が広く普及している。設計や施工の図面を現実の映像と重ね合

を現実に削減することができ、現場での使用を考え、出しなどの作業の時間

を大幅に削減することができ。事業統括本部事業推進本部担当部長の佐藤

篤氏によれば、「ホロレンズをヘルメットに取り扱う。MRデバイスを現場で使いたい

を現場で使いたいとなすには、ノウハウが

必要(佐藤氏)とい

い、さまざまなMR用アプリも併せて提案で

きるのも同社の強みとする。デジタルトランスフ

ォーメーション(DX)を進めたくても何をした

「DXのソリューションが難しくなった。XR10は、ヘルメットの上からホロレン

ズを装着する仕様。大のメリット」と述べ

る。XR10などMRデバイスを提供すること

で、顧客にDXのサポートをして、各社の情

報システム部門との連携を強化する。パ